

事故防止 1 1 2 号  
2 0 1 9 年 9 月 2 5 日

各都道府県知事  
各保健所設置市長 殿  
各特別区長

公益財団法人日本医療機能評価機構  
医療事故情報収集等事業  
執行理事 後 信  
(公印省略)

### 医療事故情報収集等事業 第 5 8 回報告書の送付について

平素より当機構の実施する事業にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

当機構においては、医療事故防止事業部において、医療事故情報収集等事業の円滑な実施に努めているところです。

この度、医療事故情報収集等事業 第 5 8 回報告書を取りまとめましたので送付申し上げます。ご査収くださいますようお願い申し上げます。

本年報および本報告書は、公表後、当機構のホームページにも掲載しております (<http://www.med-safe.jp/>)。

なお、本年報及び本報告書は 9 月 3 0 日 (月) に公表の予定となっており、それまでの間は非公表の取り扱いとなります。公表までの間、取り扱いにはくれぐれもご注意くださいようお願い申し上げます。

今後とも本事業の一層の推進に努めてまいりますので、何卒ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

# 医療事故情報収集等事業 第58回報告書のご案内

## 1. 集計報告（対象：2019年4月～6月）

### （1）医療事故情報収集・分析・提供事業

表1 報告件数及び報告医療機関数

	2019年			合計
	4月	5月	6月	
報告義務対象医療機関による報告件数	331	339	334	1,004
参加登録申請医療機関による報告件数	48	17	45	110
報告義務対象医療機関数	274	274	274	—
参加登録申請医療機関数	805	804	806	—

（第58回報告書 14頁参照）

表2 事故の概要

事故の概要	2019年4月～6月	
	件数	%
薬剤	93	9.3
輸血	1	0.1
治療・処置	298	29.7
医療機器等	19	1.9
ドレーン・チューブ	85	8.5
検査	68	6.8
療養上の世話	325	32.4
その他	115	11.5
合計	1,004	100.0

（第58回報告書 15頁参照）

### （2）ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

- 1) 参加医療機関数 1,245（事例情報報告参加医療機関数 660施設を含む）
- 2) 報告件数（第58回報告書 18頁参照）
  - ①発生件数情報報告件数：233,743件
  - ②事例情報報告件数：6,576件

## 2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

- (1) 電子カルテ・オーダーリングシステムを用いた薬剤アレルギーの情報共有に関連した事例 【22～39頁参照】
- (2) 院外処方に関連した事例 【40～54頁参照】
- (3) 気管・気管切開チューブ挿入中の患者の呼気が妨げられた事例 【55～64頁参照】

## 3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

- (1) 中心静脈カテーテル抜去後の空気塞栓症（医療安全情報 No. 113） 【67～78頁参照】
- (2) 生殖補助医療に関連した事例（第19回報告書） 【79～86頁参照】

\*詳細につきましては、本事業ホームページ（<http://www.med-safe.jp/>）をご覧ください。